

# 公共施設

## ルネこだいらの使用料をもう少し安く

西 克彦議員(共産) ルネこだいらの使用料は、大ホールの休日全日で31万5000円等だが、周辺各市と比較してどうか。

使用料の軽減策を検討してよい時期かと思うがどうか。市民のサークル等への軽減など、求めて他市並みへの引き下げを求めたいがどうか。

市長 大ホールの休日全日使用の場合、府中市が32万6000円、所沢市が20万4千円等だが、施設の建設年次、座席数、音響設備等それぞれ特性があり、一概に比較することは困難と考える。

会館の維持管理経費等もかかるため、利用者に使用料の負担をお願いしており、現行の減額措置をさらに広げるとは考えていない。

## 市民総合体育館の附帯設備の改善

高橋三男議員(フォ) 市民総合体育館について、2階以上



市民総合体育館のげた箱付近

の階段の手すりが高すぎる、トイレ入り口等に手すりを設置してほしい、エレベーターに開延長ボタンがない、げた箱付近のバリアフリー化を、などの高齢者の声があるがどうか。

公共施設全般について、高齢者への配慮という視点で画的に再点検してはどうか。

教育長 手すりの太さとトイレ入り口の手すり設置は、今後検討したい。エレベーターは、ドアが長く開くようセットした身障者用ボタンを設置しており、今後の研究課題としたい。げた箱付近は段差解消等を検討する。

市長 実施を検討したい。

## 道路

### 小川西町地区の道路整備

佐野都夫議員(政和) 小川西町三丁目、四丁目の道路整備の今後の予定は、

都市計画道路3・4・10号線整備の今後の予定は、

小川駅西口再開発の状況は、道路整備を行う手順は、また、市内業者の受注状況は、

市長 境界確定等の問題を調整し、継続的に整備していく。

事業中の区間は今年度中に工事予定で、小川西町地域センター公園から西側はおおむね5か年で事業を行う予定である。

再開発協議会が大規模地権者の意向を反映した事業計画案を作成中である。

都市計画事業では、事業認可後、周辺住民や当事者に説明会を行っている。道路整備工事に際しては、スケジューリングが決まった時点で周辺住民に説明会を開催している。また過去5年間の市内業者への発注状況は、1件の予定価格30万円超の契約のうち102件、約13億円で、30万円以下の契約の全件である。

### 十二小通りの周辺への影響と今後の問題点

立花隆一議員(公明) 十二小通りの通過車両がふえたことによる周辺への影響として、特に玉川上水通りから小川橋交差点等での渋滞・事故多発の実態と安全対策はどうなっているか。

十二小通り・通学路の抜本的な安全対策になると考えられる、都市計画道路の建設計画は、十二小通りの視覚的ハンブの設置、スクールゾーンでの警察官等の朝の立ち会い等の対策はできないか。

市長 警視庁では、交通渋滞の課題交差点として対応を検討しており、動向を見守りたい。慎重に検討を進めたい。

視覚的ハンブは総合的な観点から検討したい。警察官の立ち会いは要望していく。

※視覚的ハンブとは、舗装の色や材質等の変化により、視覚的にハンブ(こぶ)路

面の凸凹舗装)があるように見せかけ、自動車の速度抑制を促すものこと。

### 美大通りの交通安全対策

木村まゆみ議員(共産) 美大通りは狭い上に交通量も多い。朝鮮大学校正面から北の美大通りでの交通事故の状況は、苦情や不安の声はあるか。

美大通りのクランク付近が危険だと思いが、美大側に隅切りをお願いする、道路点滅灯を埋め込むなど、交通安全対策の工夫を聞けないか。

市長 平成14年が3件、平成15年は7月末までで4件と警察署から聞いています。スピードを出す車両への対策の要望を受け、注意喚起の看板を設置した。

路面標示や道路反射鏡の設置など、必要な安全対策は図られていると考えている。

### 鈴木街道の小平団地東交差点付近の安全対策

浅倉成樹議員(公明) 小平団地居住者から、バス停付近への横断歩道新設の要望があるが、市と警察の考えは、

水川通り方面からこの交差点に出る狭い道路について、幅や隅切り、一方通行等の規制、信号機の改善等はできないか。

鈴木街道の歩道を拡幅できないか。またスパー側にある歩道上のバス停を、スパー駐車場の通路内に移設できないか。

市長 警察署では、利用実態や交通量等を勘案し検討すること、市も同様である。

一方通行化は警察署と協議していく。拡幅、隅切り、信号の位置変更等は難しいと考える。歩道拡幅は都に要望したい。バス停の移設については、バス

会社に確認したところ、課題があり難しいとの話である。

### 西武新宿線の七小通り踏切つけかえ後の交通安全対策

原 邦彦議員(公明) 青梅街道から七小通りに入る交差点の改善、交通安全対策はどうか。

七小通り隣接住民の交通安全対策について看板等の設置は、踏切南側の見通しが悪い箇所に、安全対策を講ずる考えは、踏切北側の歩道の中に立つ道路標識を移設すべきと考えるがどうか。

都営住宅内等への車両の抜け道対策について措置されたか。

スクールゾーンが解消されたと聞けが、安全対策は万全か。

市長 今後の周辺の道路状況を見ながら、検討していく。

ドライバードライバーに注意喚起を促す看板の設置を検討していく。

早急に対応をした。

既に小平警察署に移設の要請を行っている。

路面標示等対策をしている。「通学路」の路面標示を3か所設置する等対策をしている。

青梅街道駅東側の通路と自転車駐車場

置はできないか。

### 小平高校通りの道路整備と通学路の交通安全対策

原 邦彦議員(公明) 市境にある小平高校通りの整備について、東村山市との協議状況は、

小平高校通りと小平駅西通りの交差点に、信号機の設置を求めるとしているがどうか。

整備補修箇所を改善を早急に行うとともに、カラー舗装等を行い、より安全な通学路の確保をすべきと考えるがどうか。

市長 東村山市と調整を図り、整備を行っていく。

### 小平警察署による設置は難しいので、市として道路反射鏡等の設置を検討していく。

東村山市や交通管理者と協議を行いながら、検討していく。

緑川通りについて多摩湖線を横断する踏切が、歩道橋の設

置はできないか。

市長 平成14年度1日平均乗降人員は6千99人である。通路の夜間利用については、周囲の状況は暗いを見ており、街路灯の照度の向上を図っていく。

同駅周辺の道路整備については、東京都が進める青梅街道の歩道改善事業にあわせ、整備を行っていく。

植栽の剪定や照度の向上を図っていく。通路の整備については土地所有者の西武鉄道と協議を行い、対応していきたい。

### 障害者に優しいバリアフリー化を目指して

華表 暁議員(共産) 花小金井駅南口のタクシー乗り場は段差があり、障害者が直接乗りおりできない。障害者用のスロープがある乗降スペースまでは距離があり、天候の悪いときは大変である。タクシー乗り場にスロープをつくれぬか。また、

ルネこだいらに、障害者が車などで来る場合、あかしあ通りに横づけするが、段差がある。早急にスロープをつくれぬか。

市長 高齢者、障害者にとって優しい町が、すべての人にとって

## 教育・文化

### 学校図書館を子どもの読書をはぐくむ場所に

立花隆一議員(公明) 国が平成14年に公表した、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画を受けて、市として計画を定める考えはないか。

国の緊急地域雇用創出特別補助事業を活用して、学校図書館に専任司書を配置することについての検討状況は、

蔵書数調査の結果は、また今後の蔵書計画は、

学校図書館に扇風機を設置できないか。また、学校図書館の地域への開放状況はどうか。

教育長 必要性を含めて、研究しているところである。

課題が多く、現時点で活用する考えはない。

### 中学校給食の改善

木村まゆみ議員(共産) 中学校給食事業の課題と解決策は、給食センター設備の改善の進捗状況と今後の計画は、

残食率に対する認識は、給食事業の委託先の決定や契約方法はどうか。

学校給食共同調理場運営委員会のあり方と内容は、

教育長 安全で豊かな食事を提供することが課題であり、栄養士を中心に努力を重ねている。

### ブックスタートの現状と今後の展開

津本裕子議員(公明) 小平市では、どのような形でブックスタート事業が行われているか。

また利用した母親の反響は、

子どもの読書活動の推進に関する法律が制定されたが、位置づけをどう認識しているか。

他市で行われている、出生届時に図書館利用カードを配布する試みを取り入れる考えは、

今後、ステップアップして展開する考えはあるか。

教育長 3・4か月児の健康診査の日に図書館職員が出向き、お薦め本の紹介と絵本リストの配布をし、読み聞かせの実演を、お母さんたちの関心が高まるなど反響がある。

### 掲載分以外の質問項目

【行政一般】

○予算・決算への市民参加を

【教育・文化】

○学校プールの市民への開放

○今後の心身障害児教育について

【環境・上下水】

○小平市ネット情報登録制度の一層の充実と飼育マナーのPRを

【環境・上下水】

○小平市ネット情報登録制度の一層の充実と飼育マナーのPRを

○今後の心身障害児教育について